

株式会社CTC正課・課外クラブにおける 新型コロナウイルス感染防止対策について

2020年 6月末日

拝啓 入梅の候、新型コロナウイルスと共存する新たな生活様式の実践は不自由さもありますが、ワカマツ幼稚園に在園の皆様 いかがお過ごしでしょうか。

また、ご進級、ご入園おめでとうございませう。長期にわたり私生活に大きな影響を及ぼしていた自粛生活も徐々に解除が見受けられております。すべてが不自由なく今まで通りの生活に戻ることは容易でないと思ひますが、正課・課外クラブの再開に向けて様々なリスクへの対策を行うことが、重要と考へております。

保護者の皆様に少しでも安心・安全にお預けいただけるように努めて参ります。

そこで、正課・課外クラブ共通の注意点とし、

- 1.換気・消毒の徹底
- 2.用具の共有を避ける
- 3.室内の場合、マスク着用の徹底

以上3点に重点をおいて取り組んで参ります。正課や課外クラブを通して身体を動かし、できるようになる為に挑戦することは、園児の皆様の成長過程の中でとても大切な事だと思ひております。その為、コミュニケーションの取り方はもちろんですが、健康面や安全面の注意も怠らず努めて参ります。

1. 指導前に使用する器具の消毒を行い、クラスが入れ替わる際も器具の消毒を行います。指導中は常に換気を行い、空気の入替えを行います。
2. 縄跳びや小道具を使用する際はお友達同士の貸し借り、交換はしません。
3. 室内で行う際、指導者はもちろんですが、園児の皆様にもマスク着用の徹底を行い、飛沫感染防止を行います。

今後も政府からの対策方針に従いながら、より安全に段階を追って再開して行きたいと思ひております。不自由さがある中でも、園児の皆様が少しでもより良い環境の中で楽しく身体を動かせるよう、努めて参ります。ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

株式会社CTC代表 秋山 裕史

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み

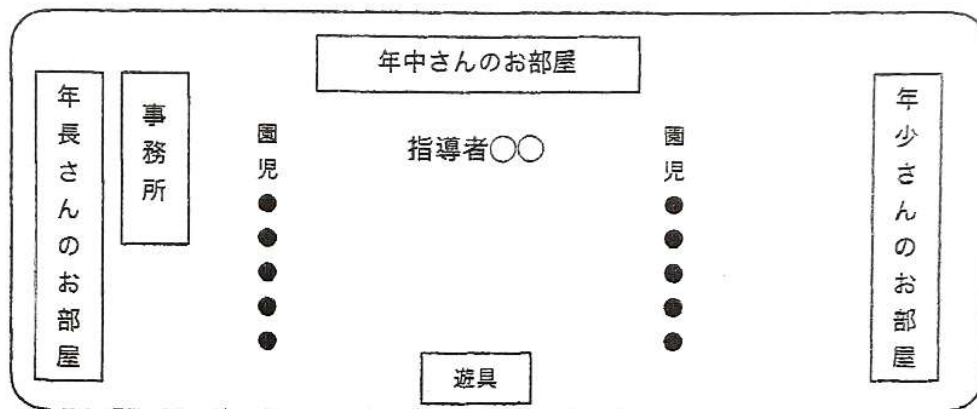
株式会社CTCにて活動させていただいてます正課・課外クラブにおいて、それぞれの場面で新型コロナウイルス感染症対策に関わる取り組みを紹介致します。

①正課について

<グラウンドで体操を行う場合>

- ・指導者はマスク着用の徹底を行い、説明をする際などの飛沫感染防止を心がけます。
- ・園児は熱中症対策としてマスクは着用せず、整列の際に十分な間隔を開け、図1のように行います。

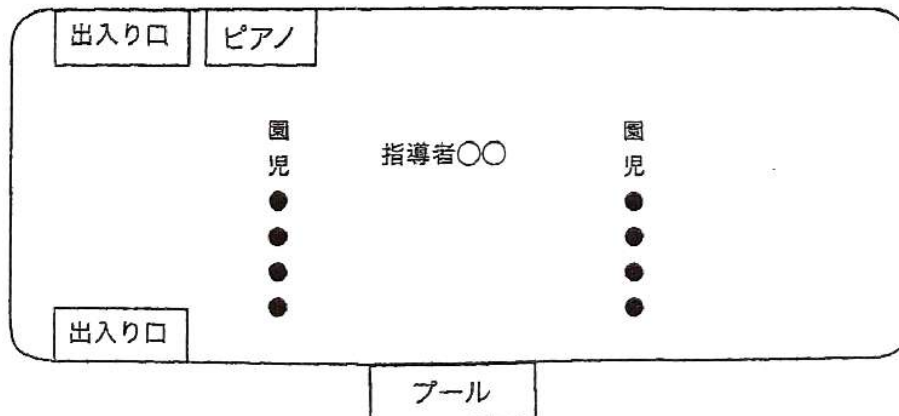
図1)



<室内で体操を行う場合>

- ・指導者はマスク着用の徹底を行い、説明をする際などの飛沫感染防止を心がけます。
- ・園児の入室前から全てのクラスが終了するまで窓を開け換気を行います。
- ・園児は熱中症に注意をしながらマスクを着用します。
- ・使用する器具（鉄棒・跳び箱・平均台・マットなど）には体操前に消毒を行い、クラスが入れ替わる際にも消毒を行います。
- ・小道具（縄跳びなど）を使用する際、お友達との貸し借り、交換がないようにします。
- ・指導内容により補助が必要な場合があります。その際、クラスを入れ替える時に指導者はうがい、手洗い、消毒を行った上で補助をさせていただきます。
- ・指導中はなるべく真正面での説明はさげ、図2のように行います。

図2)



②スポーツクラブについて

感染症対策に努めた上で、園児の運動能力の向上ができるよう指導を行います。

- ・指導者はマスク着用の徹底を行い、説明をする際などの飛沫感染防止を心がけます。
- ・指導で使用する器具は始まる前に消毒を行います。
- ・指導終了後は速やかにお帰り下さい。

<指導前>

- ・トイレはクラスごとに、入退室の扉を分け園児が接触するのを避けるように心がけます。

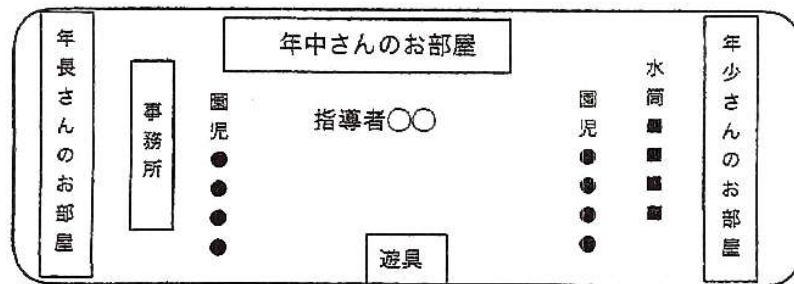
<指導後>

- ・クラスごとに、うがい、手洗い、消毒をし、お帰りの支度を行う。
- ・スポーツクラブカードには指導者がシールを貼ります。

<グラウンドでスポーツクラブを行う場合>

- ・指導者はマスクを着用します。
- ・園児はマスクを着用せず、整列の際に十分な間隔を開け図3のように行います。

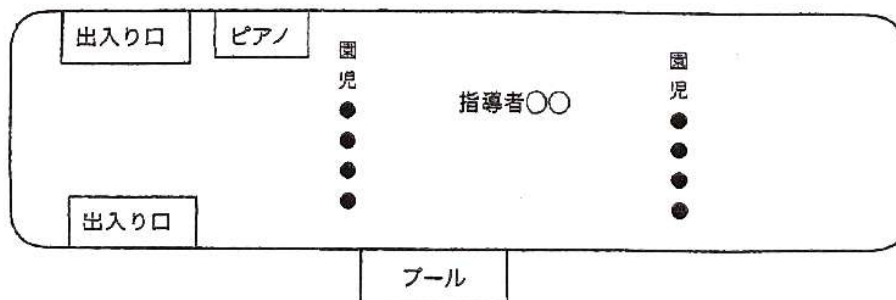
図3)



<室内でスポーツクラブを行う場合>

- ・指導者はマスクを着用します。
- ・園児は熱中症に注意をしながらマスクを着用します。
- ・園児たちの入室前から指導が終了するまで窓を開け換気を行います。
- ・使用する器具（鉄棒・跳び箱・平均台・マットなど）には指導前に消毒を行います。
- ・小道具（縄跳びなど）を使用する際、お友達との貸し借り、交換がないようにします。
- ・なるべく真正面での説明はさけ、図4のように行います。

図4)



③ サッカークラブについて

サッカーは対人競技の為、全ての対策を完全に行うことは困難であると考えますが、できる限りの感染症対策に努めた上で、園児の身体能力、技術向上ができるよう指導を行います。

- ・指導者はマスク着用の徹底を行い、説明をする際などの飛沫感染防止を心がけます。
- ・ビブス、サッカーボールの共有はしません。
- ・使用したビブスは毎回、指導者が回収をし、洗濯を行います。
- ・サッカーゴール、コーン等は指導前に消毒を行います。
- ・指導終了後は速やかにお帰り下さい。

<指導前>

- ・トイレはクラスごとに、入退室の扉を分け園児が接触するのを避けるように心がけます。
- ・サッカーの荷物は間隔を開けて置きます。

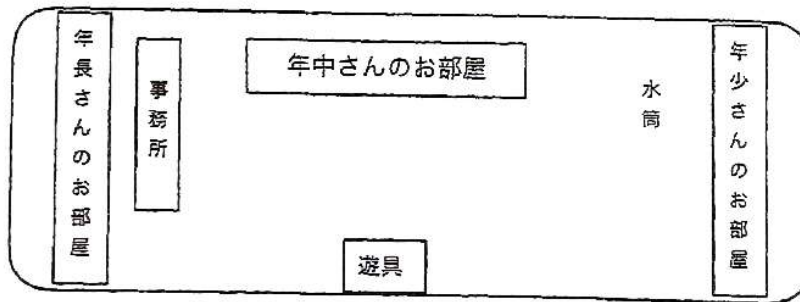
<指導後>

- ・クラスごとに、うがい、手洗い、消毒をし、お帰りの支度を行う。
- ・サッカークラブカードには指導者がシールを貼ります。

<グラウンドでサッカークラブを行う場合>

- ・指導者はマスクを着用します。
- ・園児は熱中症対策とし、マスクの着用はしません。その為、間隔を取り図5のように行います。

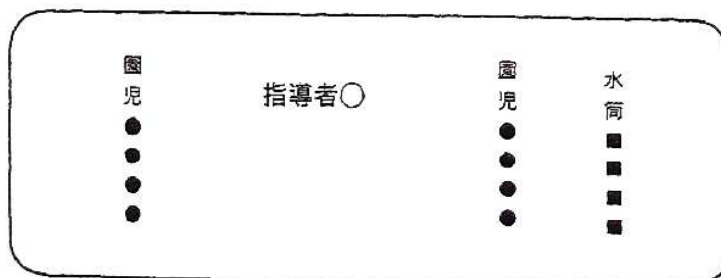
図5)



<室内でサッカークラブを行う場合>

- ・園児の入室前から指導が終了するまで窓を開け換気を行います。
- ・熱中症に注意をしながらマスクを着用します。
- ・密になるような指導内容は控えます。
- ・なるべく真正面での説明はさけ、図6のように行います。

図6)



④新体操クラブ（幼児）について

新体操は全員で演技を踊り、柔軟をしたりと人との間隔が近くなるスポーツの為、全ての対策を完全に行うのは困難であると考えますが、できる限りの感染症対策に努めた上で、園児の身体能力、技術向上ができるよう指導を行います。

- ・指導者はマスク着用の徹底を行い、説明をする際などの飛沫感染防止を心がけます。
- ・ボール・リボン・レオタードの共有はしません。
- ・フラフープは指導前に消毒を行い、園児間での交換はしません。
- ・ビデオ撮影が必要な場合は、指導者が撮影をし保護者の方に共有する。
- ・指導終了後は速やかにお帰り下さい。

<指導前>

- ・トイレはクラスごとに、入退室の扉を分け園児が接触するのを避けるように心がけます。
- ・リボンの装着に補助が必要な場合は、整列した状態で指導者が装着を行います。

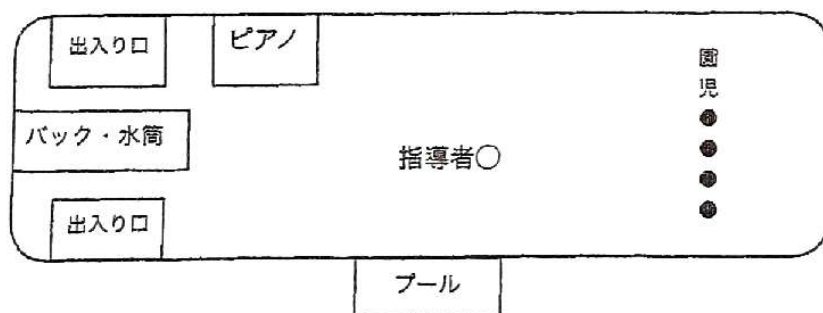
<指導後>

- ・クラスごとに、うがい、手洗い、消毒をし、お帰りの支度を行う。
- ・新体操クラブカードには指導者がシールを貼ります。

<お遊戯室での指導方法>

- ・指導者はマスクを着用します。
- ・園児は熱中症に注意をしながらマスクを着用します。
- ・園児たちの入室前から指導が終了するまで窓を開け換気を行います。
- ・内容により補助が必要な場合があります。指導前に、うがい、手洗い、消毒を行った上で補助をさせていただきます。
- ・なるべく真正面での説明はさけ、図7のように行います。

図7)



以上が正課・課外クラブでの感染症対策になります。それぞれの指導員が内容を理解し、情報を共有しながら、安全に指導ができるよう努めて参ります。今までと違う日常だからこそ、より一層気を引き締め、精進して参ります。ワカマツ幼稚園に在園の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。